

# 教科に生かせる博物館展示資料一覧

- 北九州スタンダードカリキュラム対応 -

## 小学校理科【第5学年】

月	学習内容	展示場所	教材活用例と博物館展示資料
4	<b>1 天気と情報 (1) [9]</b> 天気の変化 (1) 天気と雲 ⑤ (2) 天気の変わり方 ④ ※ 予備時間①		
5	<b>2 生命のつながり (1) [7]</b> 植物の発芽 (1) 発芽の条件 ④ (2) 発芽と養分 ③ ※ 予備時間①	自然発見館	ジオラマによる植物の観察を通して、植物が生えている場所、生えていない場所を比較に着目させ、発芽の条件を考えていくようにする。 <b>【北九州の海】</b> 磯と砂浜ジオラマ ・ 崖上の植物 (ハマヒサカキ、トベラ、ハマビワ) ・ 崖の途中の植物 (タイトゴメ、ハマナデシコ、その他) ・ 砂浜の植物 (ハマゴウ、ハマダイコン、コウボウムギ) 北九州の干潟ジオラマ ・ 植物 (ヨシ、シバナ) 海辺と海の生き物 ・ 海辺の植物 (ハマヒルガオの根、ハマボウフウの根) <b>【北九州の川と池】</b> ため池ジオラマ ・ 植物 (マコモ、ヨシ、ヒシ、オニバス) ため池の役割 ・ 水辺の希少な植物 (さく葉標本) 川ジオラマの植物 ・ ヨシ <b>【北九州の林】</b> 林ジオラマ ・ 植物 (タブ、コナラ、低木類、草本類、その他) 九州の天然林 ・ (スダジイ、アカガシ、イスノキ、その他) 九州の二次林-里山の植物- ・ タネの旅 (タネとルーペのセット) <b>【北九州の草原】</b> 草原ジオラマ ・ 植物 (コオニユリ、キキョウ、ススキ、その他) ヒトと草原の関わり 草原の動植物 ・ 植物 (タカサゴソウ、オキナグサ、その他) 草原の観察 <b>【有害生物】</b> ・ 植物 (ヤマハゼ、ウマノアシガタ)
	<b>3 生命のつながり (2) [5]</b> 植物の成長 (1) 植物の成長の条件 ⑤ ※ 予備時間 ①		
6	<b>4 生命のつながり (3) [9]</b> メダカのたんじょう (1) メダカのおすとめす (2) メダカのたまごの変化 (3) 水の中の小さな生物	自然発見館	様々な魚の標本を観察し、比較することでせびれ、しりびれなど、魚の体のつくりの理解を深める。 <b>【北九州の川と池】</b> ため池ジオラマ ・ 植物 (マコモ、ヨシ、ヒシ、オニバス) ・ 魚類 (コイ、フナ、モツゴ、ニッポンバラタナゴ、その他)

	<p>※ 予備時間 ①</p>	<p>実習室 (体験活動)</p>	<p>ため池の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水辺の希少な植物 ( さく葉標本 )</li> </ul> <p>川ジオラマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 植物 ( ヨシ )</li> </ul> <p>瀬の魚類 ( オイカワ、カワムツ、ヨシノボリ、その他 )</p> <p>淵の魚類 ( オヤニラミ、カゼトゲタナゴ、ドンコ、その他 )</p> <p>紫川上流、中流、下流の自然</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 紫川の魚類 ( ヤマメ、アカザ、オヤニラミ、その他 )</li> </ul> <p>ペットボトルで顕微鏡を作ることで、顕微鏡の基本的な構造を学び、顕微鏡の使い方などの理解を深める。 (一人 200 円必要)</p>
7	<p><b>5 生命のつながり (4) [5]</b></p> <p>人のたんじょう</p> <p>(1) 母親のおなかの中での子どもの成長 ⑤</p> <p>※ 予備時間 ①</p>		
9	<p><b>6 生命のつながり (5) [9]</b></p> <p>植物の花のつくりと実や種子</p> <p>(1) 花のつくり ③</p> <p>(2) 花粉のはたらき ⑥</p> <p>※ 予備時間 ①</p>	<p>自然学習園</p>	<p>自然学習園にある様々な植物のおしべやめしべなど花のつくりを比較しながら観察することを通して、理解を深めるようにする。</p>
10	<p><b>○ 天気と情報 (2) [3]</b></p> <p>台風と天気の変化</p> <p>(1) 台風の接近と天気 ③</p> <p>※ 予備時間 ①</p>		
11	<p><b>7 流れる水のはたらき [13]</b></p> <p>(1) 流れる水のはたらき ⑤</p> <p>(2) 流れる水と変化する土地 ①</p> <p>(3) 川の上流の石と下流の石 ④</p> <p>(4) 川とわたしたちの生活 ③</p> <p>※ 予備時間①</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 紫川のジオラマを観察し、石の大きさの違いなどから、流れる水のはたらきについて興味を持たせる。</li> <li>・ 紫川のジオラマの流れのゆるやかなところ、急なところを学習したことから、考えさせる。</li> </ul> <p>【北九州の川と池】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 紫川上流、中流、下流の自然</li> </ul>
12	<p><b>8 電磁石の性質 [10]</b></p> <p>(1) 電磁石の極 ④</p> <p>(2) 電磁石の強さ ④</p> <p>(3) 道具調べやものづくり ②</p> <p>※ 予備時間 ①</p>		
1	<p><b>9 もののとけ方 [14]</b></p> <p>(1) 水溶液の重さ ④</p> <p>(2) 水にとけるものの量 ⑥</p> <p>(3) とかしたもののとり出し方 ④</p> <p>※ 予備時間①</p>		

2   3	<b>10 ふりこの動き [9]</b> (1) ふりこの動く様子 ② (2) ふりこの1往復する時間の変化 ④ (3) ものづくり ③ ※ 予備時間 ①		
	○ ジャガイモの種いも植え		